

観点別自己評価シート<含評価基準>例（太宰府市）

確かな学力の向上

前年度の成果と課題		本年度の目標						
P								
大組	中項目と指標	中項目評価	小項目と具体的方策	小項目の評価基準		評価方法	参考資料	評価結果を受けた課題と改善策
	確かな学力の向上 D	【授業の工夫改善】 1 子どもの主体的授業づくり 子どもが主体的に問題を解決していくことのできる授業づくりを行う。 （統括学年主任） 【教育課程】 2 学習の基盤づくり 授業時数の確保と週時制の工夫により、子どもが「できる」「わかる」基盤をつくる。 （教務主任） 【校内研修の充実】 3 校内研修の充実 具体的な教育課題に即した校内研修の充実を図る。 （研究主任）		【学習過程】 子どもが「めあて」と「まとめ」をつくる授業	4 8割以上の授業で実施している学級が8割 3 8割以上の授業で実施している学級が7割 2 8割以上の授業で実施している学級が6割 1 「2」以下	・教師アンケート		
【授業構成】 自力の活動：交流：支援の比が1：1：1の授業の実施				4 1日で1時間以上 3 2日で1時間以上 2 3日で1時間以上 1 「2」以下	・教師アンケート			
【授業時数の確保】 週案作成による自己管理と点検				4 全ての教科で標準時数を上回った学級が8割 3 8割以上の教科で標準時数を上回った学級が7割 2 8割以上の教科で標準時数を上回った学級が6割 1 「2」以下		・週案による時数確認		
【週時制の工夫】 朝の30分を基盤の学習時間とする				4 全職員が確実に実施した 3 8割以上の職員が確実に実施した 2 6割以上の職員が確実に実施した 1 「2」以下	・教師アンケート			
【チャレンジ週間】 学期末に算数チャレンジ週間を実施				4 プリント15枚以上の児童が8割の学級が8割 3 プリント15枚以上の児童が8割の学級が7割 2 プリント15枚以上の児童が8割の学級が6割 1 「2」以下		・プリントの達成度		
【授業研究会の実施】 全職員が年1回以上の研究構想に基づいた研究授業を行い日々の授業に生かす				4 3 2 1	・教師アンケート			
【校内研修体制の確立】 各部の組織と研修計画を明確に見通しをもって研修を行う				4 3 2 1		・教師のアンケート		
【授業の楽しさ】				4 8割以上の児童が授業が楽しいと回答した学級が8割 3 8割以上の児童が授業が楽しいと回答した学級が7割 2 8割以上の児童が授業が楽しいと回答した学級が6割 1 2以下	・児童アンケート			
【テストの結果】				4 学期末テスト85点以上が学級の8割以上・・・全学級の8割 3 学期末テスト85点以上が学級の8割以上・・・全学級の7割 2 学期末テスト85点以上が学級の8割以上・・・全学級の6割 1 2以下		・学期末テスト結果		
C								